



えんぱーくで開かれているパネル展。24日には個別説明会&相談会が開かれる

里親制度 パネルで紹介

えんぱーく 展示会 24日に相談会も

10月は「里親月間」。

松本赤十字乳児院の里親支援センターひまわりは、塩尻市の市民交流センター・えんぱーくで29日まで、里親制度を周知し、里親家庭の暮らしを紹介するパネル展を開催している。期間中の24日には、えんぱーくで個別説明&相談会「里親さんを知る日in塩尻」を開き、制度を知りたい人などに積極的な参加を求めている。

パネル展では、里親

には「養育里親」「養子縁組里親」「専門里親」「親族里親」があることや、里親登録の流れなどを説明している。「特定の大人との愛着関係の下で養育されることにより、安心感、自己肯定感、基本的信頼感を育むことができる」など家庭的な環境で育つことの意義も掲載している。里親家庭の暮らしを紹介するパネルでは、絵本を読んでもらったり、プールや滑り台で遊んだり、子供たちが楽しく暮らす様子を紹介している。

24日の「里親さんを知る日in塩尻」は午前10時から午後3時まで、えんぱーくの3階で開かれる。養育費はどうなるのか、共働きでも大丈夫なのかなど、気になることを気軽に相談するよう求めている。「すぐに里親になることはできないけれど、話を聞いてみたいという人も大歓迎。まずは制度を知っ

ていただくことが大切なので、関心がある方は気軽に相談を」としている。

相談会、パネル展と連絡する。会場は当日もに参加無料。事前に申し込みも受け付け個別相談を予約する場合。

(萩原真二)

しおじり



合は、23日午後5時までに、里親支援センターひまわり(☎026-3・31・5206)へ